

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 教諭・清水翼、同・山崎安記
2. 講師氏名: Dr. Pablo A. STOLIAR
3. 同行者氏名: 井上 公 先生
4. 実施日時: 平成28年8月19日(金) 10:00 ~ 12:00
5. 参加生徒: 2年生11人 (合計11人)  
備考: (例:理数科の生徒) 本校 SSH 重点枠「SS グローバル」参加生徒
6. 講演題目: (英文) Introduction to Neuromorphic Systems  
(和文) Deep Learning に関する人工知能を構成する電子素子  
(ニューロモルフィック素子)について
7. 講演概要:
  - (1) 出身国であるアルゼンチンについての説明
  - (2) 研究者になることを決意した経緯についての説明
  - (3) 人間の脳の働きをモデルにしたデバイス開発、実験に関する講義
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 100 分      質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講演の英語 abstract、インターネット上の日本語記事、  
(余力がある生徒は関連英語論文)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):     交通費       宿泊費       謝金
11. その他特筆すべき事項: なし